

はじめに

私たちが今直面している環境問題は、地球温暖化や生物多様性の維持への懸念など、世界的な課題であると同時に、一人一人の日々の暮らしと密接に関連した課題でもあり、その解決のためには、県民一人一人が日常生活のあり方を環境に配慮した方向に変えていく努力が必要です。

そのため、県では、生活習慣の基盤が形成される幼児期からの環境保全に対する意識の醸成と、地域、家庭への環境保全活動の波及を目的に、ふるさといしかわの将来を担う子どもたちの環境に対する感性を育て、環境にやさしいライフスタイルを実践する「エコ保育所・幼稚園」認定制度を、平成20年度から実施しています。

幼児期における環境学習は、生涯にわたる環境保全意識を身につけるための基礎を培うという重要な役割を担っています。

今後、保育所・幼稚園での環境学習をさらに推進するため、平成23年度までに県が認定した「エコ保育所・幼稚園」60園での環境学習の取組や、実践活動を掲載した活動事例集を作成しました。

県内の保育所・幼稚園をはじめ、幼児教育に携わる方々に、本事例集を活動の参考にしていただき、省エネ・省資源を含む環境教育の取組の一助となれば幸いです。

平成24年 3月

石川県環境部地球温暖化対策室